

8月2日

16:30 笹おい七夕まつり

8月8日

13:00 柴燈大護摩供

19:00 萬燈会・星迎え会式

23:00 星下り会式

8月9日

盂蘭盆会供養はじめ

8月16日

17:00 天空の仙郷大盆踊り

灘区連合婦人会の皆さまにより、摩耶夫人堂前の摩耶創生之庭にて精霊を迎え慰める円舞形式の盆おどりを踊っていただきます。



18:00 精霊供養会

金堂にて新仏(初盆精霊)の追福菩提を祈ります。
天災地変やコロナ禍で無念にも亡くなられた方々の冥福と成仏も合わせて祈ります。

19:00 摩耶の送り火

金堂前に並べられた精霊舟に灯がとまります。供養壇にて一切精霊の成仏を祈る幽玄な送り火が焚かれます。

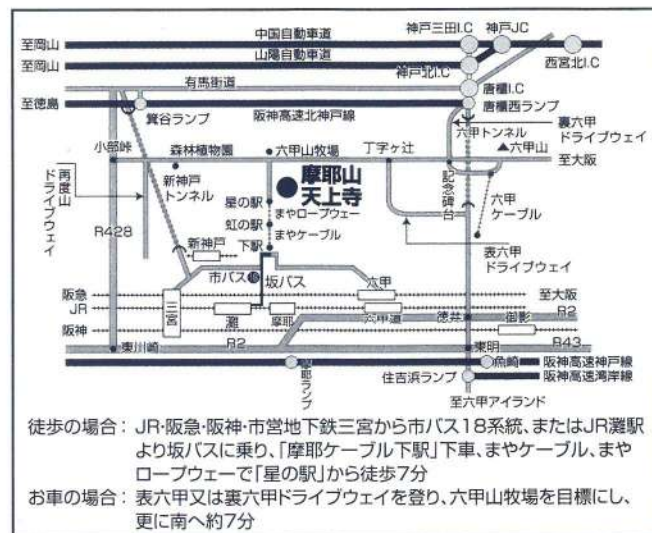


四万六千日大祭とは…

四万六千日大祭は、一年中で観音さまのご利益を最も多くいただける日として知られています。この日にお参りすると一日で四万六千日お参りしたのと等しい功德とご利益があるといわれています。

八月八日と九日のさかいの時刻、すなわち九日午前零時にはご本尊の観音さまに向けて天から除災招福の星がくだるといい伝えられています。そのため「ここのかび」とも「星下り会式」ともいわれ、昔から神戸の一大夜祭りであります。

皆様のご来山をお待ち申し上げます。



仏母のみ寺・女人高野

大本山 摩耶山天上寺

神仏霊場兵庫第4番
関西花の寺第10番霊場
神戸七福神布袋尊霊場
摂津三十三ヶ所第4番霊場
福原西国奥の院霊場

新西国第22番霊場
西国愛染明王第4番霊場
神戸十三仏第2番霊場
摂津八十八ヶ所第80番霊場
西国女人結縁霊場

〒657-0105 神戸市灘区摩耶山町2番12
TEL(078)861-2684 FAX(078)801-2200
<http://www.mayasan-tenjoji.jp/>
郵便振替 01180-8-15851番

摩耶山に星が下る夜

四万六千日大祭
星下り会式・萬燈会

令和7年 8月8日[金]

大本山 摩耶山天上寺

ご祈祷・ご供養のご案内

●厄除開運祈禱

観音最多功德日のご加護とご利益をいただくため、金堂の内陣にて願主と願い事を墨書したご宝牘を開眼し、鄭重にご祈禱いたします。このご縁日のみのお札も授与します。

●塔婆供養

仏徳を表象した五輪塔婆に亡き人の戒名(あるいは俗名)を墨書して開眼し、その追福と成仏を祈ります。塔婆の建立は最良の供養法です。回向堂の内陣に塔婆をまつり、ねんごろに回向いたします。

●施餓鬼供養

餓鬼道に落ちて苦しんでいる亡者に食物や水を施し、その苦悩を救うという意味をもっています。広く有縁無縁の過去の諸精霊に追善の供養をし、その冥福と成仏を祈ります。

●水子供養

悲しくも、日の目をみずに亡くなった水子の霊、不幸にも幼くして世を去った痛々しいおさなごのみ魂を供養し、鎮魂と成仏を祈ります。

●主な添護摩祈願文

家内安全 商売繁盛 家運隆昌 社業繁栄 除災招福 厄除開運
身体健全 病氣平癒 息災延命 足腰健全 交通安全 学徳成就
子宝成就 如意安産 良縁成就 家庭円満 渡航安全 心願成就

平常通り、安産腹帯・各種お守りの授与もいたしております。
また、納骨・永代供養(位牌奉安)のご相談もうけたまわります。

郵便・振替にて申し込み受付中(メ切7月25日)

当日、ご参拝がかなわないお方のために、郵便・振替にてもお申出を承っております。大祭後、ご宝牘(お札)もしくは回向の契証をお送りいたします。(ただし、施餓鬼供養と添護摩祈願はお焚き上げいたしますので、お返しはありません。)

- ご祈祷は一願につき7,000円です。
- 塔婆供養は一供養につき7,000円です。
- お施餓鬼は一霊につき1,000円です。
- 添護摩祈禱は一本500円です。

萬燈会献灯籠受付中

1灯2,000円 同封の振替用紙をご利用下さい。
当日のご参詣をお待ちいたしております。



13:00~

柴燈大護摩供(さいとうおおごまく)

修験道の野外で修する護摩。無明煩惱を智慧の火で焼くつくし、大日・阿閼・宝生・阿弥陀・釈迦如来の五智の光明に浴させるといふ深い密教的な意味をもっています。前作法として山伏問答や道場を結界し荘厳する斧の作法・宝弓の作法・宝剣の作法などを行います。当山では、露座の不動尊の前に柴燈の炉壇を設え、まず悪霊を退け、厄を払い、柴燈大護摩供を修し、特に国家安穩・伽藍安穩・興隆仏法・除災招福・世界平和を祈ります。次に皆さまの祈願・氏名・年齢を書いた添護摩を炉に投じて現世の所願成就を祈ります。

19:00~

萬燈会(まんとうえ)

八日の日没とともに、皆さまより献灯された置灯籠(祈願・氏名を墨書)に火がともります。金堂の内回廊は願いの灯明の波となり、幽厳な趣きの内に、境内は祈りの浄土に変わります。

星迎え会式(ほしむかえしき)

星下りの本会に臨み、降臨の道場を浄めて、除災招福の福星(吉星)をお待ち受けする招来の儀式です。

本年は新貫主の晋山奉告の儀が執り行われます。

23:00~

星下り会式(ほしくだりえしき)

本大祭の中心法会。当寺のご本尊の秘仏十一面観音は、十一の仏面に人々を救う力を秘めた観音さまで、お釈迦さまが四十二歳の厄年に感得された霊像(胎内秘仏)です。そのため、古来より厄除開運の秘仏として信仰されています。その仏徳を讃嘆し、万の願いが叶うという星下りの時刻(九日午前零時)に合わせて、そのご加護とご利益を乞い、皆さまの所願成就を祈願します。